

令和6年度瑞陵会総会・講演会



令和6年度瑞陵会総会、講演会、交流会は8月25日（第4日曜日）95名の参加者を得て、メルパルク名古屋で開催された。特筆すべきは5年ぶりに交流会が従来の立食形式に戻ったことである。自由に移動し、食べたいものを取り、話したい人と話すという当たり前の楽しさを再認識。交流会が文字通りの交流会に戻った楽しさで、90分はあっという間に過ぎてしまった。

総会での丸山昌宏会長（24回・元毎日新聞社長）の挨拶では、昨年新型コロナで出席できなかったことのお詫びと、副会長の陣容が大幅に変わったこと、2年後には120周年を控えていることなどが話され、同窓会への全面的な協力を要請された。この後は例年通り決算・予算の報告、事業報告などが行われた。

記念講演では滋賀睡眠クリニック院長の今井眞氏（33回）から、ご専門である「睡眠と生体リズム」（年齢層により、睡眠時間や眠るのに好ましい時間帯が異なる）に関するお話、また「ワサビ臭」を利用する難聴者への火災・緊急時報知器を開発したことにより、2011年イグノーベル賞を受賞した話などをうかがった。（詳細は3頁）講演の内容もさることながら、卒業後の研修先に精神医学の草分けである東京都立松沢病院を選んだエピソードに、さすが文系出身の医学生と感心したり、またイグノーベル賞の賞金が10兆ジンバブエドルであったとの話にユーモアの極致を感じたりと、興味深い1時間であった。

（参考：ジンバブエドルは超インフレで貨幣価値が低下し2015年発行停止、その際のレートは17.5京ジンバブエドルが米5ドルであった。）



2025年度(令和7年)瑞陵会総会・記念講演会・交流会のお知らせ

日時 令和7年8月24日（第4日曜日）11時30分受付
場所 メルパルク名古屋 名古屋市東区葵 3-16-16 電話 052-937-3665
（JR千種駅 徒歩5分、地下鉄千種駅1番出口すぐ前）
会費 7,000円（卒業後3か年は無料）
日程 瑞陵会総会 12:00～12:30 3階 カトレアの間
記念講演 12:30～13:30
講師 牛田 尊さん（34回）
演題 「今、あなたにできること」～AEDがつなぐいのち～
交流会 13:30～15:00 2階 瑞雲東の間
申し込み方法 右のQRコードでお申し込み下さい。

<https://forms.gle/wNXHbkuBb4wabhQ17>

葉書・ファクスでも受け付けます。

467-0811 瑞穂区北原町2-1瑞陵会事務局宛 FAX 052-852-5364

氏名、卒業回（または卒業年）、住所、電話番号）をご記入下さい。

行事担当 受付等は34回生（昭和57年3月卒）の皆さんです。



ご挨拶



瑞陵会会長 丸山昌宏(24回)

一昨年秋の私の会長就任を受け、昨年の瑞陵会総会で役員改選を行い、役員体制を刷新し、思い切った若返りをはかりました。今年2月には新役員による初顔合わせを行い、各副会長の任務分担などを決め、鈴木隆博副会長を中心に同窓会のホームページ改革に着手するなど、2027年に迎える五中－瑞陵創立120周年に向けた活動が事実上スタートしました。それに先だって昨年秋には、120周年活動の第一弾として同窓会名簿を発刊しました。作成前の同窓生の消息集めから情報修正などに加え、多数の同窓生の方からご購読いただくなど、名簿発刊に対するみなさんのご協力に改めて感謝いたします。

瑞陵会の目的は「会員相互の親睦と母校の発展に寄与する」ことです。「会員相互の親睦」ということでは、昨年8月には、コロナ禍での中断をはさみ、開催形態を制限して行ってきました総会を、コロナ禍前に戻って立食スタイルで開催することができました。95名もの同窓生に参加していただき、久しぶりに世代を超えた同窓生同士の自由闊達な交流が実現できて大変うれしく思いました。今年も8月24日（日）、幹事役の34回生のみなさんのご協力を得て、立食スタイルで開催します。楽しい会になることを期待しています。

一方、「母校の発展に寄与」ということでは、この会報にも記載のように、瑞陵高校内の多目的室のエアコン設置や教室に配備されたプロジェクター用の台を用意するなどの学校支援を行ったほか、中村元会長、佐合前会長のもとで進められてきた諸先輩の顕彰事業として感喜堂内に新たに岡部金治郎さんの業績を紹介するパネルを設置しました。今年度もさらに西塚泰美さんのパネル設置を予定していますが、こうした活動は今後も続ける方針です。

瑞陵高校も定時制が閉じられ、一方で理数科が誕生するなど少しずつ姿を変えています。今年2月末の卒業式を前に、新卒業生の瑞陵会入会式に出席しました。壇上から見る限りでは卒業生は男女がほぼ半々、少子化の流れで人数も私の時代よりは少なかったですが、瑞陵高校の伝統は脈々と伝えられているように感じました。こうしたよき伝統を次代に引き継ぎ、同窓会活動にさらに若い世代の参加をうながしていくためにも、瑞陵高校の同窓生、在校生、さらには瑞陵高校にとって本当に意義のある120周年事業をどうするか、今後急ピッチで議論を深めていかなければなりません。みなさんからのご意見は大歓迎です。ご協力を重ねてお願いします。

御挨拶



校長 鶴田昭博

瑞陵会の皆様におかれましては、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より母校の教育活動に特段の御支援、御協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

さて、今年7月から来年2月まで、本校体育館の改修工事で、体育館及びグランドの一部が使用できなくなります。この間、体育の授業や部活動等かなりの活動制限があり、特に部活動では、学校外施設での活動をせざるを得ない状況となります。中でも平日は、移動時間の関係で近隣の公共施設等を借りての活動となりますが、一般の方の利用もあり、十分な活動場所が確保できておりません。御協力いただけることがありましたら、お声がけください。

また、今年9月の記念祭にも影響が出ます。体育祭は熱中症対策もあり、冷房の入る体育館を一日利用して行います。文化祭では例年、体育館のステージ発表等があるため、こちらは公共施設を半日利用して行います。

毎年、三年生はこの記念祭後、このパワーを受験勉強に切り替えており、今春、例年に引けを取らない素晴らしい結果を残しています。国公立大学合格者は180名、うち名大も4年連続の30名超（うち医学部医学科に現役1名合格）。さらに今春の京大合格者3名はすべて現役で、ここ4年の東大・京大合格者は16名、国公立大学医学部医学科の合格者も16名で、どれもその多くは現役生です。

部活動では、今春の県総体で、強豪私学がいる地区大会を突破し、団体ではテニス男、バレー女、弓道女が県大会に出場しています。

さらに水泳部は複数種目の県大会出場で、女二百m背泳ぎで東海大会出場。県大会常連の陸上部は、東海大会に4種目4名と、男4×4百mリレーで出場。リレーと女五千m競歩でともに4位となり、これらは今夏の広島でのインターハイ出場となりました。

本校は大変人気があり、この理由はいろいろあると思いますが、私が思う一番の理由はここに書かれているような「文武両道」な生徒が多く、それに中学生が憧れているからだと思います。このような本校生徒の姿が中学生の心をつかんでいると思います。

そして、このような生徒の姿は、ひとえに同窓生の皆様方が本校で築き上げられたものが引き継がれ、また現在、様々な方面で御活躍され、生徒がそれらに刺激を受けているからであります。

学校の方では、広い視野、自主自律の精神、豊かな教養や専門的な知識・技術を身につけ、社会の各分野においてリーダーとなりうる生徒の育成を目指しているところであります。どうか今後も母校で学ぶ後輩たちのために御支援いただきますようお願い申し上げます。

最後に、今後の瑞陵会のますますの御発展と皆様方の御活躍と御健勝を祈念申し上げ、ご挨拶といたします。

令和6年度瑞陵会・講演会要旨

睡眠の研究からイグノーベル賞へ

滋賀睡眠クリニック院長
滋賀医科大学非常勤講師
今井 眞 (33回)



瑞陵会総会の講演で私は文系クラスからの医学部進学、専門とする睡眠医学、そしてワサビ臭を発する報知器により受賞したイグノーベル賞についてお伝えしました。その講演に沿って著述したのが本稿です。

近年、私は睡眠クリニックでの診療、睡眠中に夢の内容を行動化するレム睡眠行動障害という病気の研究、時に大学での講義や産業医業務にいそしんでおります。前職は医学部の臨床系教員でしたが「働き方改革」以前の時期であり、多忙さに加えて様々な矛盾や疑問を感じたことから辞め、最近10年はゆると、ワークよりライフを心掛けています。

私のたどった道は山、谷、落とし穴、幸運に満ちたものでした。中学3年時に転入した学校では他の生徒の作為により非行を誤解され、まともな進学はできないと担任が公言する評定を受けました。大きな試練でしたが、高校受験では出願した学校群はまさかの定員割れ、さらに本試験前に欠員分2名の補充選抜を後日実施するとの寛大な対応が発表され、運良く余裕で合格したのです。

高校時代は特に部活動はせず、1年時に転居した有松へとそそくさと帰宅することが多く、それが高じて記念祭の前日にも早退しました。翌朝に担任の佐々木先生（数学）から経緯を問われ、やりたいことがあったので帰りましたと答えると「そうじゃない、そういう時は頭が痛いから帰りましたと言うんだ」と諭されました。相手の話をまず聞き、事が円滑に進む例を端的に示すご垂範であったと後年、精神医療に携わるなかで痛感しました。また、思い至らず迷惑をかけた同級生には情景に合う短歌を紹介してお詫びします。「鳴海渦 夕浪千鳥たちかへり 友よび続の浜に

啼くなり」(作者不明 後拾遺和歌集)

医学への漠とした関心は少年時代からあったものの将来の志望としては定まらず、3年時は文系クラスに在籍しました。その頃、医学部に入学した姉への対抗心や医学と資格への憧れから医学部への進学を決め、一浪後に浜松医科大学に進みました。卒業時に精神科を選んだのは心や精神病の不可思議さに惹かれたこと、肉体的・時間的な負荷が他の診療科に比べて少ないと思ったためです。聞くと、うちの科に来たら夕方家に家でおニャン子クラブの番組を見られますよとの勧誘文句もあったとか。せっかく精神科を研鑽するなら卒後研修先には最も歴史ある病院の一つであり、北杜夫や加賀乙彦の著作を通じて関心があった東京都立松沢病院を選びました。

次は私が専門とする睡眠と生体リズムの話題です。睡眠時間は若年者程長く、適切とされる時間は米国のNational Sleep Foundationによると年齢が14-17、18-25、26-64、65歳以上でそれぞれ7-11、6-11、6-10、5-9時間とされます。一日のうちで寝るのに好ましい時間帯（朝型・夜型のこと）も年齢で異なり、それを休前日の睡眠の中央時刻から見ると、20歳頃は5時頃（例：2時に寝て9時に起きる）と一生で最も夜型の一方、10歳頃と老年期は午前3時半頃と朝型です。本講演日は8月25日ですが、夏休み中に後退、不規則化した睡眠覚醒リズムをいかに修正するか悩む思春期・青年期の方は多いと思われます。会場では体内時計が表現する約24時間（概日＝サーカディアン）のリズムとメラトニンによる調整、朝に光を浴びることが睡眠リズムを早めること、ヒトで25時間（太古の地球の自転周期）や18時間（天王星の自転周期に近い）の睡眠覚醒リズムを示した例を供覧しました。

睡眠障害はその症状から①不眠症：眠れない②過眠症：眠いかまたは睡眠時間が長い③概日リズム障害：睡眠時間帯が望ましい生活時刻と合わない④睡眠時の異常現象（無呼吸、夢の行動化、脚がムズムズして動かしたい等）に大別されます。各世代別に主な睡眠の特徴と問題をまとめると以下となります。

・思春期・青年期

睡眠リズムが後退し（夜型化）、日課に適合しにくい
携帯電話/電子機器使用と睡眠時間が逆相関する
好発：睡眠リズム障害、過眠症

・中年期

睡眠不足とその蓄積（負債）→認知機能や生産性が低下

高血圧、糖尿病、肥満やホルモンの変化

好発：睡眠時無呼吸、うつ病（に伴う不眠）

・老年期

加齢に伴い睡眠は短く、分断化、朝型化する

→寝床に長く居すぎない、こだわりはほどほどに

好発：不眠症、認知症（に伴うか前駆する睡眠異常）

診療場面では睡眠習慣、睡眠や薬への構え（心理）を聞き、必要に応じて眠気や睡眠障害を評価する検査をします。眠りとはあまのじゃくなもので、眠ろうとする努力が覚醒刺激となって眠れなくなります。不眠症で眠ること自体が目的となった方に対しては眠りに拘泥しないよう他に注意を転換したり、起きている間の状態で評価するよう伝えています。

最後にイグノーベル賞の話題です。賞名の語源は否定の接頭辞:Igとノーベル:Nobel、または崇高:nobleとされ、賞の対象には笑えてそして考えさせられる研究が多くあります。私達7名は2011年に「火事や緊急事態で眠っている人を起こすのに最適な空中ワサビ濃度の決定とそれを応用したワサビ報知機の開発」により受賞し、周期表の盾と10兆ジンバブエドルを頂きました。

報知機の開発史ですが、2001年に企業、消防庁で「災害弱者の避難安全のための警報・通報手法の開発」が始動し、腐った玉ねぎや脱いだ靴下などを眠っている家族の鼻先に近づけるとの地道な試みを経てわさびの辛み成分にたどり着いたそう。2006年に私が当時在籍する滋賀医科大学に共同開発のお話がありました。後日に伺ったところ、一度は超人気私大医学部（Kです）に照会したもののクールな対応を受けて困っていたそうです。匂いの提示法としてスプレー缶にわさびの辛み成分：アリルイソチオシアネー

ト（AITC）を充てんする方式が出来、夜間の検査室で脳波計を用いて睡眠覚醒やバイタルサインを観察しながら臭気を噴霧・対流させる実証試験を経て、2009年に一号機が世に出ました。

過去の調査では難聴者の2/3が睡眠中の火災への不安を感じる、0~6AMに起きた火災での死亡率は他の時間帯に比べて3倍高いと報告されています。開発したワサビ報知機は煙や熱の感知装置からの信号により臭気を約20秒間射出するもので既に聴覚支援学校の宿舎やホテルのハンディキャップルームで装備や供用がされています。幸い実働した報告はありませんが、睡眠専門医としては難聴者が安眠できる見守り役として期待し、推しています。この医工連携プロジェクトを通じて、社会課題を定式化、すなわち検討可能な文脈に落とし込み解決に導くデザインの大切さを学びました。

そもそも、何でわさびだったのでしょうか？ツーンとするのはAITCに揮発性（常温でも液体表面から気化しやすい）があり、痛覚を刺激するため、対して嗅覚は睡眠中に大きく減弱します。さらに化学物質で活性化する受容体が温度の感知にも関与することが近年明らかにされ、わさびはクールな感覚をもたらす他に抗菌、防虫、消臭、嚥下反射の改善や記憶機能の向上が報告されています。益々の発展を御期待下さい。

なお、フロアからなぜ眠るのかと質問がありました。睡眠学の基本問題ですが、答えの一つは「覚醒中に变化した神経系の感度を調整する」で、これは眠らないと幻覚が出る、五感の受容に失敗することからも支持されます。また、特に夢を見やすいレム睡眠中には雑多な記憶を取捨選択しています。この問いに最も的確に答えられるのは2023年に理数科設置記念講演をされた筑波大学の柳澤正史先生（ノーベル賞候補の睡眠研究者）で、睡眠中の脳活動をコンピューターのオフライン処理に例えています。ご清聴、ご一読ありがとうございました。そして会場でわさび臭を吸い込んだ方へ、その後お変わりありませんでしょうか？



近藤産興株式会社

代表取締役 近 藤 昌 三
(瑞10回)

〒457-8535 名古屋市南区浜田町1-10
TEL.052-614-2511 FAX.052-611-5826

洋菓子・銘菓製造販売

名古屋フランスcorp株式会社

会 長 服 部 幸 三
(瑞14回)

〒473-0933 愛知県豊田市高岡町松葉145番1
TEL.0565-40-9205 FAX.0565-40-9210
<http://www.nagoyafrance.co.jp>

株式会社 東海流通システム

代表取締役 青 木 偉 晃
(瑞17回)

〒498-0021 愛知県弥富市鵜浦町末新田21-67
TEL.0567-55-9121 FAX.0567-67-2500

2025（令和7）年度 総会資料

- 1 会長挨拶
- 2 校長挨拶

【決議事項】

- (1) 役員の改選について
- (2) 入会金の値上げについて
- (3) 予備費の扱いに関する付則について

【報告事項】

- (4) 2024年度（令和6年度）事業報告について
 - (5) 専門委員会の報告について
 - ① 総会実行委員会
 - ② 親睦委員会
 - ③ 会報委員会
 - ④ 賛助会費募集委員会
 - (6) 2024年度（令和6年度）会計報告について
 - (7) 監査報告について
 - (8) 2025年度（令和7年度）事業案について
 - (9) 2025年度（令和7年度）予算案について
 - (10) 期別幹事の選出について
 - (11) 120周年記念式典・事業等について
- 4 その他

【決議事項】

- (1) 役員の改選について（敬称略） p.17

① 新任

顧問	浜島 昭二（副会長19回）
顧問	寺田 志郎（副会長20回）
顧問	広澤 一郎（常任幹事34回）
会計管理	谷口 宏司（事務長）
監査	金廣 伸也（教頭）
常任幹事	高木 健二（35回）
常任幹事	岡戸 さよ（35回）
常任幹事	谷内かずみ（38回）
常任幹事	鈴木 兼雄（35回）
常任幹事・本校職員	
	寺島 貴（32回） 小島 裕美（47回）
	水野 芳紀（53回） 町田瑠璃子（55回）
	大坪 祐也（61回） 松尾 卓郎（64回）
	早川 明郎（64回）

② 退任

常任幹事	井上 敏之（瑞定9回）
常任幹事	木下 道子（19回）
常任幹事	柴田 達男（21回）
常任幹事	岩田 隆（26回）
常任幹事	市川 純子（30回）
常任幹事	今津 逸生（30回）

- 常任幹事 河原紀久子（30回）
 常任幹事 月東 靖詞（33回）
 常任幹事 広澤 一郎（34回）
 常任幹事 栗木 宣明（34回）

- (2) 会則の変更について

13条 卒業生の入会金3000円を5000円に値上げする。

- (3) 予備費使用の際の規則について

付則 予備費を使用する場合は正副会長会の審議（稟議）を経ること。また、執行後は直近の役員会で報告し、承認を得ること。

【報告事項】

- (4) 2024年度（令和6年度）事業報告について

① 2023年度 総会・講演会・交流会

8月25日（日）12：00～メルパルク名古屋

記念講演 今井 真さん（33回）

滋賀睡眠クリニック院長

2011年イグノーベル・化学賞受賞

交流会は 95名参加

② 感喜堂と旧校門の「国の有形文化財建造物」登録を表示するプレート設置

③ 劣化した一部の卒業アルバムの修復、及びデジタル化 継続中

④ 諸先輩の顕彰事業【基金】

感喜堂内のパネル（岡部金治郎氏） 2025年5月に設置

⑤ 学校行事の援助（主なもの）

多目的室のエアコン設置 76万円

教室に配備するプロジェクターの設置台（20台） 37万円

- (5) 専門委員会報告

・総会委員会 上記のとおり

・親睦委員会 世話人の交替 谷内かずみ（38回）

・会報委員会 瑞陵会報2024

・賛助会費募集委員会

2020年度 234名 1,922,051円 毎年380,000

2021年度 282名 2,015,240円 毎年400,000円繰入

2022年度 229名 1,637,011円 毎年320,000円繰入

2023年度 42名 767,793円 毎年150,000円繰入

2024年度 40名 437,687円 毎年 80,000円繰入

本年117,687円

2024年度繰入金 合計1,367,687円

2025年度（200名1,000,000円と予想

繰入金合計115万円を予定）

- (6) 2024年度（令和6年度）会計報告について p.16

- (7) 監査報告について

- (8) 2025年度（令和7年度）事業案について

つばめ自動車株式会社

代表取締役社長 天 野 清 美

（瑞17回）

〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目21番17号

TEL.052-201-8031代 FAX.052-201-8036

http://www.tsubame-taxi.or.jp

（公財）全国中小企業振興機関協会会長
イベント学会会長

中 村 利 雄

（瑞17回）

〒104-0033 東京都中央区新川2-1-9

アフタ 栗田敬八税理士事務所

所 長 栗 田 敬 八

（瑞19回）

〒465-0042 名古屋市名東区照が丘214-2

TEL・FAX.052-750-3459

①2025年度 瑞陵会総会・講演会・交流会について

日時 2025年（令和7年）8月24日（日）

場所 メルパルク名古屋（JR・地下鉄千種駅1番出口）

時間 12時00分から13時20分まで
（受付11時30分から）

・瑞陵会総会 12：00～（3階 カトレアの間）

・記念講演 12：30～

講師 牛田 尊さん（34回）

演題「今、あなたにできること」

～ AEDがつかぐいのち～

・担当は34回生の皆さん

②諸先輩の顕彰事業 感喜堂パネル

西塚泰美氏を準備（基金）

③五中・瑞陵のアルバム修復とデジタル化を継続する。
（進行中）五中卒業アルバム（散逸分）、五中校誌「瑞穂」の
収集

④瑞陵会ホームページの刷新

鈴木副会長、石原広道さん（29回）担当

・業者の追加（当分の間、現行の業者と新規さくらイ
ンターネットと並存）さくらインターネット：スタンダードプラン300ギ
ガ 約6,000円・瑞陵高校HPから さくらネットに移行するよう手
配中<https://zuiryokai.sakura.ne.jp>・HP・デジタル化の委員会の必要→4月3日HP委員
会開催→定例化

⑤ 学校支援事業

・ロータリー正面の植込みの修復 30万程度？

(9) 2025年度（令和7年度）予算（案）

(10) 期別幹事の選出について

(11) 120周年記念式典・事業等について

（2027年秋 式典実施の予定）

①名簿の作成（2024年秋発刊）

旭出版廃業→サラト（株）に名簿のデーター管理を
委託する必要あり

新規契約10万円、毎年の管理料約5万円必要

印刷・発送などはその都度、契約

②120周年準備委員会

2025年度中に「120周年準備委員会」組織（同窓会・
PTA役員・職員）日程、会場、記念事業・行事、予算建て・募金計画
等の立案委員長・副委員長、顧問、総務、記念事業・行事、
式典・祝賀会、募金記念誌・記録（110～120周年）、募金、会計等の
役割分担

2026年度 「実行委員会」組織

文書の作成、募金の開始、事業業者の手配

2027年度 「実行委員会」更新

11月記念式典実施

※事業の候補

同窓会館(1977昭和52年竣工)の耐震化or建替え

瑞光館の空調設置に伴う「緞帳」寄贈

各教科準備室へのエアコン導入 等

4 その他

親睦ゴルフ会のご報告

ゴルフ会幹事 斎藤純司（20回）

このゴルフ会は春と秋にそれぞれ1回、年に計2回計画し、実施しています。会報2024で第37回（'23年10月19日（木）ベルフラワー C.C.）、第38回（'24年4月27日（土）藤岡C.C.）を報告しました。今回は、その後計画されたことについて報告します。

まず、2024年の秋に行われた第39回の様子を報告します。11月21日（木）の平日に、ベルフラワー C.C.（瑞浪市）で行いました。今回は恒例の10月ではなく、急遽11月に予定したこともあり、参加者は9名と少し寂しい会となりました。それでも、紅葉真っ盛りのなか、5回生から38回生と幅広い同窓のメンバーがプレーを楽しみました。

当日の競技は、

第39回主な成績

参加者それぞれが
年令、体力に応じ
たプレーを楽しむ
ことができるよう
に新ペリアで行い
ました。

優勝した前田さ
んは前回の第38回
に続いての優勝

で、グロス92、ネット74.0でラウンドし、正に実力どおりの成績でした。

年が明けて、2025年春に第40回を予定すべきでしたが、幹事として怠けてしまい、予定せずスキップしてしまいました。楽しみにされていた方には大変に申し訳ないことをして深く反省しています。

私は前任の木村鍾治さん（18回生）からバトンを受け、2018年の春の会から幹事としてゴルフ会に携わり、今日に至っております。この間、コロナ禍で中止した会もありましたが、同窓の方々のご協力、ご支援のお陰で大きなトラブルもなく実施できました。

このゴルフ会はプレー、その後の成績発表会を通じて、年齢の異なる同窓のメンバーが交流できる場となっている歴史のある行事です。もっともっと多くの同窓のメンバーが参加されることを願い、この度、私より一回り以上年齢の若い38回生の谷内かずみさんが幹事のバトンを引き受けてくださることになりました。

この瑞陵会ゴルフ会の開催予定は、同窓会ホームページへの掲載と、過去の会に参加された約90名の方に個別に案内してきました。今後も交流の輪を広げていかれることを願い、新幹事の谷内さんのもと、個人はもちろん、友人同士、同期、部活動のグループ単位など新たな参加者が増えることを願っています。参加を希望される方は、同窓会事務局宛に「氏名、卒年、連絡先（携帯、Eメールアドレス）」をご連絡くださるようお願いいたします。

関東瑞陵会のご報告

関東瑞陵会会長 安島 政実 (18回)

本年4月5日に開催された関東瑞陵会の報告を致します。東京にも瑞陵会があります。いつでもコンタクト下さい。お待ちしております。

この日は青空に満開の桜が映え、一段と心ときめく日和でした。遠方からも多数ご参加頂き前回は上回る101名となりました。

桜花にもまさる笑顔満載の関東恒例の写真集、「便り」の一部をお届け致します。

今回は20代の若い世代が増え、年長組とはギネスブックレベルの年齢差になりました。ご来賓にはNPO「命のビザ」杉原まどか理事長、瑞陵高校鶴田昭博校長をお迎えしました。

鶴田校長は瑞陵高校や在校生の現状を熱っぽく報告されました。又丸山会長も参加され、名古屋の瑞陵会事務局からは新しく担当される久保田竜弥、大橋健二のご両名が参加されました。

印象的だったのは、杉原まどか理事長が南米からのサバイバー子孫が千畝の墓参をされた話に触れた時でした。一瞬会場が凍りつき静けさに包まれました。世界情勢が緊迫してる最中、民族や人種の違いを超えて、人命の尊さや他人への思いやりの心で決断し行動した杉原千畝の偉業を顕彰していく責務を感じました。

関東瑞陵会は今後三年毎に開催となります。次回は2028年4月1日です。その間東京では皆様が自由に参加できる拡大幹事会を企画します。既に「七福神めぐり」「大相撲や落語鑑賞会」等の提案を受けております。

名古屋や全国から、趣味豊富な同窓生からの参加を心から歓迎致します。

関東瑞陵会の活動は、瑞陵会HPをご覧ください。



第15回総会参加者: 101名				2025年4月5日(土)			
卒回/卒年	氏名	卒回/卒年	氏名	卒回/卒年	氏名	卒回/卒年	氏名
来賓	杉原 まどか	20回	小山 進	28回	滝川 徳明		
来賓	鶴田 昭博	1968年卒	長沼 茂	1976年卒	昌子 有		
14回	井上 興治	6名	新名 健	10名	福田 典子		
1962年卒	小栗 章代		田沼 良平		中山 隆夫		
4名	山田 経信		山内 美和子		佐伯 三郎		
	前北 弘子		島 哲夫		安達 善宏		
17回1965年卒	中村 利雄	21回1969年卒	浅野 彰博		富屋 誠一郎		
	金屋 憲二郎	22回	長屋 勝博		伊藤 泰之		
18回	安島 政実	1970年卒	足立 政治		後藤 靖		
1966年卒	松葉 富子	13名	加藤 清志		村上 京子		
15名	杉本 玲子		青山 克彦	29回	佐藤 正徳		
	服部 利昌		前田 依久子	1977年卒	平 進太郎		
	西田 一廣		神谷 彰彦	12名	横井 悦代		
	大石 照子		山田 公子		浜島 隆之		
	後藤 廣		長谷川 潤		武山 肇		
	夏目 松吾		岡本 信明		堀越 徹		
	川崎 進		木村 幸治		石原 敦徳		
	水野 弥生		小川 やよい		山下 富貴雄		
	土肥原 寛		堀 政子		中川 和美		
	岡田 延子		吉田 由美		松崎 正明		
	服部 修二	23回	佐久間 紀雄		山田 幸一		
	村瀬孝明	1971年卒	野村 昌治		古橋千重子		
	古井 淑博	6名	山本 卓志	34回1982年卒	大橋 健二		
	稲葉 賢治		牧ヶ野 厚生	瑞陵会事務局	久保田 竜弥		
19回	中光 保子		古川 陽二	35回1983年卒	高木 健二		
1967年卒	久野 和子		家田 修	42回1990年卒	橋本 敦		
12名	笠井 学	24回	高谷 信彦		金澤 知子		
	谷中 信一	1972年卒	河村 英夫	43回1991年卒	今井 亨		
	高原原 啓子	3名	丸山 昌宏		後藤 浩之		
	篠原 光子	25回1973年卒	谷村 武彦	47回1995年卒	三品 耕作		
	平山 俊雄	27回	石川 卓哉		近藤 浩正		
	遠藤 哲郎	1975年卒	林 孝太郎	71回2019年卒	難波 正樹		
	阪本 啓子				見崎 俊輔		
	林 英彦				若松 快		
	大賀 土用太						
101名				72回2020年卒			

～参加者の声～
 ・この佳き高校の佳き仲良し会が天永く続き、佳き学校生活が繰り返し語り合えることを願う！！
 ・懐かしい顔にお会いでき満足しています。楽しかったです。
 ・幹事の皆様、ありがとうございます。

司法書士グリーンフォーラム

司法書士 林 勝 博
(瑞19回)

〒458-0036 名古屋市緑区六田一丁目200番地
TEL.052-624-1885 FAX.052-621-1384

瑞陵会名誉顧問

社会福祉法人 サン・ビジョン
監 事 佐 合 広 利
(瑞20回)

〒461-0004 名古屋市東区葵3-25-23
TEL.052-856-3311 FAX.052-856-3355

プレス金型、専用機の製造販売
ムツミ工業株式会社

代表取締役 近 藤 哲 典
(瑞22回)

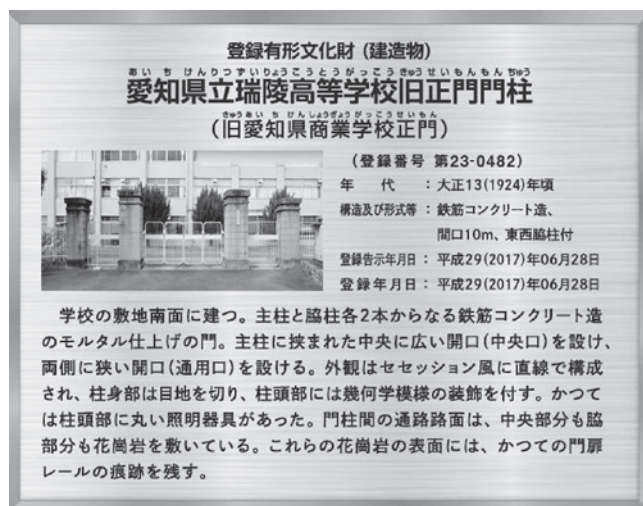
〒462-0866 名古屋市北区瑞璃光町5-1
TEL.052-913-2111 FAX.052-913-2100

瑞陵高校にある文化財

みなさんは、瑞陵高校にある文化財をご存じでしょうか。それは、旧正門の門柱と感喜堂です。これらは、いずれも「国登録有形文化財建造物」に登録されています。平成8年に、文化財保護法の一部が改正され、「文化財登録制度」が導入されました。「国登録有形文化財建造物」は、50年を経過した歴史的建造物のうち、一定の評価を得たものを文化財として登録し、届出制という緩やかな規制を通じて保存と活用が図られるものです。登録制度は、建造物の価値、特徴ある外観も評価されるため、現在では、全国で1万4千件を超える建造物が登録されています。また、愛知県の登録は5百件を超えています。

さて、瑞陵高校にある文化財の登録名は、「愛知県立瑞陵高等学校旧正門門柱（旧愛知県商業学校正門）」と「愛知県立瑞陵高等学校感喜堂（旧講堂）」です。是非、覚えてください。

（教頭 大島敦臣）



訃報 高木 修 元瑞陵会会長

瑞陵高校としての第1回入学生で、2001年から2011年まで瑞陵会会長を務められた高木修氏（5回）が5月12日に逝去されました。

2007年の「五中－瑞陵100周年事業」では、高木会長はその陣頭指揮をとられました。御園座の「市川團十郎・歌舞伎公演」を貸し切り、在校生や卒業生に昼の弁当付きで鑑賞していただきました。公演後に市川團十郎（先代）と生徒の対話の機会も設定され、大好評でした。御園座の歌舞伎公演に毎年100名の高校生を招待する「ボプラシート」事業もその後10年間続きました。



五中－瑞陵100周年事業で挨拶する高木修氏

また、2005年に行われた「愛・地球博」（2005年日本国際博覧会、事務総長は中村利雄氏（17回））では、杉原千畝氏がビザを発給した地であるリトアニアのナショナルデーに展示館で行われたセレモニーにも参加されました。



「愛・地球博」リトアニア館にて
右から2人目はブラウザウカス・リトアニア首相

この時期には「廣瀬清市瑞陵高校奨学事業」が開始されました。当時の校長はこの事業にあまり積極的ではなかったですが、高木会長の後押しにより、生徒海外派遣や研究助成が行われ、最終的に生徒のべ約140名が海外に派遣されました。廣瀬事業の精神は、濱島誠一朗氏（20回）に受け継がれ、奨学事業が行われています。

高木元会長のご冥福をお祈りいたします。

（西郷 孝）

寄稿

NHKスペシャル「祖父はユダヤ人を救った ～ガザ攻撃と“命のビザ”～」を企画・制作した思い

金澤 知子 (43回)

「たった一人でも、世界を変えることができる」

今では、そう語られる杉原千畝の功績。しかし、かつては彼の名前を知らない人は多くいました。私自身、中学生のとき、瑞陵高校のOBから「多くのユダヤ人の命を救った人物が瑞陵高校出身だ」と聞き、杉原千畝について調べたことを覚えています。その時の感動から「もっと多くの人に杉原千畝を知ってほしい」という思いをずっと持ち続けてきました。そして大学卒業後、テレビ業界に就職し、杉原千畝を紹介する番組を何本か制作することができました。

いつか長編ドキュメンタリーとして彼の生涯を描くことを目標に、10年ほど企画を出し続け、ついに「NHKスペシャル」で放送が決まったのです。私の役割はプロデューサーです。ところが、ユダヤ人の国家であるイスラエルが、イスラム組織ハマスとの戦争を始めたのです。ガザ地区への無差別攻撃で死者は4万人を超え、国際社会からイスラエルに対して「虐殺」との非難の声が上がっていました。なぜユダヤ人の国家が…。

ご承知のとおり、今から85年前、ナチス・ドイツの迫害を逃れた6000人ものユダヤ人の命を救ったのが外交官・杉原千畝です。ビザを手にしたユダヤ人たちはシベリア鉄道を経て福井県・敦賀に上陸し、アメリカなどへ逃れました。今や、その子孫は25万人以上とも言われ、世界中に広がっています。杉原千畝は「東洋のシンドラ」と呼ばれ、その行動は映画やドラマにもなり、小学校の道徳の教科書にも掲載されるようになりました。

その千畝の功績を、孫の杉原まどかさんが講演などで伝えてきました。まどかさんは「特定非営利活動法人 杉原千畝 命のビザ」の理事長として、これまで、千畝に救われたユダヤ人のサバイバーやその家族たちと交流を重ねてきました。

しかし、今回のガザへの激しい攻撃により、千畝の行為に対する評価までが揺らぎ出します。

ネット上には「千畝は、こんな残酷な行為をするユダヤ人を助けたのですか？」などと書き込まれ、ユダヤ人を助けた千畝へも批判の矛先が向けられるようになったのです。

戦地からは遠く離れた日本に暮らす私たちですが、この

戦争をいったいどう受け止めたら良いのでしょうか。そこで、まどかさんという一人の女性の視点を通して、「遠い地の戦争」や「命の重み」を見つめ直す番組を目指しました。

昨年2月、私たちNHKスペシャル取材班が向かったのはアメリカ・シカゴ。約2000人のユダヤ人関係者が集まり、杉原千畝の功績を称えるパーティーが開かれ、まどかさんが千畝に代わって表彰されました。

明るく賑やかなパーティーでしたが、ガザの悲劇はその関係にも影を落とします。

「サバイバーたちは、ガザへの虐殺をどう思っているのか？」という問いに対して、ユダヤ人たちは、はっきりと口にします。「ハマスはテロ組織であり、滅ぼすべきだ」と。

親しかったユダヤ人と、ガザ攻撃を批判する人々の間で、まどかさんの心は揺れ動きました。

千畝の命のビザ。その「決断」には、どのような意味があったのか。

それをもう一度考えるため、まどかさんはリトアニアのカウナスを訪れました。そこには、当時の日本領事館が「スギハラ・ハウス」として今も残されています。1940年7月18日、この建物の門の前には、ビザを求めて多くのユダヤ人が集まりました。その時の写真は今も大切に保存されています。



門の前のユダヤ避難民©NPO杉原千畝命のビザ

執務室で撮影をしていた私たちの前に、偶然、現れたのは杉原ビザで命を救われたユダヤ人の子孫でした。エルサレムから来たというその家族は、「杉原リスト」を見つめ、救われたご家族の名前を探していました。まどかさんが千畝の孫であると知ると、「この名前を知らない人はいません。あなたの祖父に、とても感謝しています。ここであなたに会えたのは奇跡です」と涙ながらに語り、まどかさんを抱きしめました。

ユダヤ人の方々が何代にもわたり、千畝に助けられたことを語り継いでいることは聞いたことはありましたが、それを実感する瞬間に立ち会えたのです。ここは、彼らにとって『特別な場所』と言っていたことが印象に残っています。



まどかさんと杉原ビザで命を救われたユダヤ人の子孫

次に訪れたのはポーランド。

千畝が救えなかった人々の凄惨な現実過去と向き合うためです。ユダヤ人たちの終焉の地と言われるアウシュビッツ。第二収容所ビルケナウのゲートの近くまで来ると、まどかさんは、悲しみのあまり足が動かなくなってしまいました。その時、まどかさんは、これまで出会ったユダヤ人の方々のご家族の事を思い出されたそうです。

赤いレンガの門をくぐって広大な土地の中に延びる錆びたレール。ヨーロッパ各地から、何日もかけて貨物列車でここまで移送されたユダヤ人たちは、この門をくぐると、二度と外に出ることはなかったため、「死の門」という名がつけられたそうです。

列車から降ろされたユダヤ人たちは、SS（ナチス親衛隊）の医師によって生死を選別されたそうです。高齢者・女性・子どもたちは「シャワーを浴びる」と騙され、裸にされ、即、ガス室に送られました。15分ほどで窒息死したとされ、1



アウシュビッツ・第二収容所ビルケナウ

日に6000～9000人が虐殺されたとも言われています。もし、千畝がビザを発給していなければ、もっと多くの人々が殺されていたかもしれません。まどかさんは、「千畝が自分の命をかけてまで救いたいと思い、寝食を忘れるほど懸命に書いたビザの意味が、ここに来て、分かった気がする」と語りました。

アウシュビッツは、私自身も、初めて訪れる場所です。何度かテレビや書物で見たことはありましたが、実際に行って自分の目で見てみると全く違いました。いちばん衝撃を受けたのは、虐殺された方の遺品の数々です。カバン、靴、眼鏡、そして大量の髪の毛・・・

小さな子どもの赤い靴を見た後、「今すぐに殺し合いを止めてください！」と、まどかさんは心の底からカメラに訴えました。

「千畝さんに何か伝えたいことはありますか？」というディレクターからの問いに、まどかさんはこう答えました。「ありがとう、ですね。祖父は、どんな民族でも救うって言ったんです。国の命令に背いてでもやったことを“当たり前のこと”と言っていました。でも、あの時代にどれほどの人が“当たり前のこと”を実行できたのでしょうか」

千畝はユダヤ人だから救ったわけではなかったのです。困っていればどんな民族でも救うという気持ちだったのです。今ならガザの人々を救ったのかもしれませんが。そう思うと、今回の戦争に関する千畝への批判がいかに的外れなものか、それがこの旅でよくわかりました。

番組のラストは、瑞陵高校でのまどかさんの講演です。

まどかさんは、瑞陵の生徒たちに、こう語りかけました。「祖父は、戦争や差別といった大きなうねりに流されず、自分の思考を止めませんでした。時代に流されることなく、正しいと信じることに向かっていったのです。」

それは、人間としての真の姿だと私は思います。この外交官の物語を、皆さんに語り継いでほしい。私一人の力では限界があります。でも、SNSでも何でもいい。私たち一人ひとりが、できることをすれば、きっと世界は良くなると信じています」

感動のラストを撮り終えて、私たちはそれを「NHKスペシャル 祖父はユダヤ人を救った ～ガザ攻撃と“命のビザ”～」という1時間ほどの番組にまとめ放送しました。（2024年9月28日初回放送）

瑞陵会会長
毎日新聞社名誉顧問

丸 山 昌 宏
(瑞24回)

〒100-8051 東京都千代田区一ツ橋1-1-1
TEL 03-3212-3220

生命保険・損害保険代理店
株式会社エイチ・ケイ・コーポレーション

代表取締役社長 加 藤 秀 雄
(瑞25回)

〒352-0006 埼玉県新座市新座1-13-19
TEL.048-485-1483 FAX.048-479-7701
Email katochan@df6.so-net.ne.jp

医療法人 桜山会
太子歯科医院グループ

理事長 小 森 敦 夫
(瑞33回)

〒458-0823 名古屋市緑区太子2-188
TEL.052-623-1184 FAX.052-623-0799
<http://www.taishi-dental.com/>



瑞陵高校で講演をするまどかさん

番組放送後、多くの方々から感想やご意見をいただきました。ある高校生から、まどかさんにこんなメッセージが届きました。

「ガザでは多くの人、子供たちまでもが亡くなっています。しかし、そういう時だからこそ私は杉原千畝さんの行動を思い返すべきだと思います。当時の杉原千畝の情念と固い道徳心を全世界の人々が取り戻さなくてはなりません。だからこそ、今からでも杉原千畝の意思を継いでいくための活動を今まで以上になさって欲しいです。憧れ的外交官を目指して日々努力を重ねていきます。」千畝の気持ちが、若い世代にも届いたことを嬉しく思いました。

“One person can make a difference.”

これは、千畝を語るとき、ユダヤ人たちがよく使う言葉だそうです。

「たった一人でも、世界を変えることができる」この番組を制作して、私はあらためてその言葉の重みを知りました。「外交官ではなく、一人の人間として正しい判断をした」

そんな杉原千畝先輩の思いが、瑞陵高校から世界に届くことを願いながら、これからも私なりに、発信を続けていけたらと思っています。

最後になりますが、今回の瑞陵高校での取材に際し、事務局の森重統先生をはじめ、瑞陵OBの皆様にも多大なるご協力をいただきました。この場を借りて深く感謝申し上げます。(NHKスペシャルのDVDは事務局にあります。貸出しします。)

杉原千畝・幸子夫妻から広がる 人道の輪 高松高校の生徒との交流

今年も高松高校の生徒の訪問を受けた。3年間続いたこの企画も今年が最後の年である。訪れてくれたのは高松高校13名、高松工芸高校2名の15名。迎えたのは瑞陵13名、天白6名、名古屋南2名の計21名。この30名を6班に分けて意見交換をはかった。

以前、瑞陵でこの企画に関わった先生(壺東先生、後藤先生)の転勤先である天白、名古屋南の生徒が参加して、輪が広がっているのも、この会の性格上喜ばしいことである。日程は以下のとおり。

- 12月25日 13:00 センボメモリアル集合、瑞陵生によるパネルの説明
13:20 感喜堂集合 開会式
13:30 リトアニア訪問の報告(高松工芸高生)・意見交換
15:15 班ごとの意見発表、班ごとのふり返り
15:40 意見交換会終了、閉会式
12月26日 12:00 JR名古屋駅 銀の時計前集合→名古屋の街散策 一部生徒は名古屋市長表敬訪問
17:00 見送り

さて、今回の話し合いのテーマを千畝15歳の文章を読み、社会における四則と四則以外とは何かを考えるということである。旧制中学5年生(現在の高2)の文章であるが、強調や反語等が使っており、現代の学生にはなかなか読み取りにくい。(古語辞典で助動詞の活用表を調べていた生徒もいた。)

乱暴に要約すると「数学の基本は四則である。四則は理解していても、皆が数学の難問で苦勞するのはなぜか。同様に人は学問をしていても、人生がうまくゆかず苦勞するのはなぜか。四則以外に思いを巡らせて欲しい」といった内容である。

読み取り方の深淺はともかく、「普通の勉強だけでは足りないぞ」ということは理解できるので、各班では早速「四則」は何に相当するのか、また足りないものは何かを考え始めた。次頁は参加生徒の感想。(森 重統)

施設管理支援・情報管理支援・文化財事業
ナカシャクリエイト株式会社

代表取締役社長 山口 寛
(瑞37回)

早川昭博(瑞39回) 石原 綾(瑞60回)
〒468-8533 名古屋市天白区井の森町205
TEL.052-895-1131 FAX.052-895-1844
<http://www.nakashaco.jp>

NC工作機械・工具の総合商社
株式会社 新栄商会

代表取締役社長 時津 達也
(瑞44回)

〒468-0056 名古屋市天白区島田2-516
TEL.052-801-1222代 FAX.052-803-1321
<http://www.e-net-shinei.co.jp>

てらかど動物病院

院長 寺門 俊博
獣医師
(瑞45回)

〒465-0087 名古屋市名東区名東本通5-19
TEL.052-703-1101 FAX.052-703-1189
<http://www.terakado-ah.com>

高松高校との交流会に参加して

3 年 片桐菜々子

昨年の12月25・26日に開催された高松の高校生との交流会に参加しました。この会はわが校の偉大な先輩である杉原千畝氏精神を基に、平和な未来について語り合い、高校生同士の交流を深めるといった会で、千畝先輩の奥様の出身校である高松高校の生徒13名とリトアニア、ポーランドに行った高松工芸高校生徒2名(計15名)、と瑞陵高校13名、天白高校6名、名古屋南高校2名の生徒(計21名)が集まりました。

25日お昼頃センボ・スギハラメモリアルで対面し、瑞陵生4人がパネルの説明をしました。その後感喜堂に移動し、高松工芸高校の2人からリトアニア、ポーランド(アウシュヴィッツ)研修旅行の報告を聞いたあと(ナチスの残虐さや非道さを知りました)、千畝氏の生き様を基に平和な未来について語り合いました。多数あるサブテーマから選び、討論したのは「どうしたら平和な未来になるか」ということでした。私たちの班では今回の交流会のように一人ひとりが平和について関心を持ち、事実を知って知識を深めること。また、それを地域の壁(高松・名古屋のみならず世界の壁)を超えて共に取り組んでいくこと。具体的には今回のような会に参加することが私たちにできる平和な未来への活動であるとまとめました。

私たちがまとめたことを図にすると以下のようになります。

- 1 「社会」の解釈：人生において勉強以外に大切なことがあるのではないかな。
- 2 杉原さんにとっての四則
四則…国家の立場、原則・決まり等
それ以外…思いやり、人道精神
- 3 私たちにとっての四則とそれ以外
四則…勉強、課題等
それ以外…人との関わり、人権活動等

26日は高松高校の女の子2人と私と友人の4人で「市内自主研修」という名の名古屋市観光をしました。予定では名古屋飯を食べに行こうと思っていたのですが、二人は既に有名どころは食べてしまっていた(味噌煮込みは味が濃



すぎて一口で充分だったらしい)ので、名古屋城と世界最大級のプラネタリウムを持つ名古屋市科学館を訪ねました。

シャチホコのキーホルダーやお菓子を買って、「かわいい」と言っていたのが私たちには新鮮に感じられ、印象に残っています。科学館では沢山の展示を一緒に楽しみ、特に台風発生ショーで盛り上がっていました。しかし、冬休み中だったので、なんとプラネタリウムが満席。とても申し訳なく思いました。が、残りの時間は休憩所でお互いの学校についてや方言について話し、高松高校と二人のことを沢山知ることができて仲良くなれたので、良かったと思います。



今回の交流に参加しなければ、千畝氏についての深い知識を持つことや、アウシュヴィッツの残酷さを知ること、交流会の大切さに気付くこともありませんでした。そして、遠く離れた高松市に友達ができることもありませんでした。このような会が開かれたことにとても感謝しています。交流会は一度きりですが、これからも一人ひとりが平和について考えていくことが大切だと思います。今後もこのような会があれば積極的に参加したいと考えています。

東海財務局・中部経済産業局認定 経営革新等支援機関

稲垣俊宏税理士事務所

税 理 士 稲 垣 俊 宏

(瑞47回)

〒471-0064 豊田市梅坪町9-4-5 FESTA80 208

TEL.0565-63-5764 FAX.0565-63-5774

E-mail inagaki-cpta@arrow.ocn.ne.jp



専務取締役 青 木 裕 典

(瑞60回)

〒464-0854 名古屋市千種区大久手町5-9-2

TEL.052-733-7413 FAX.052-784-7440

http://a-yamamotoya.co.jp



レッグニット総合卸

株式会社 マリモ

代表取締役 日比野ほのか
(瑞62回)経理部役員 兼 デザイナー 日比野さやか
(瑞64回)

名西支社

本 社

〒497-0013 愛知県あま市七宝町川部出屋敷60番
TEL.052-445-1260(代表) FAX.052-445-1263
URL:https://marimosocks.com

瑞陵高校の近況（令和6年4月～令和7年3月）

瑞陵進路セミナー（令和6年度）（敬称略）

- 1 1年生キャリアガイダンス 5月29日（水）7限
伊井哲朗（31回 コモンズ投信株式会社代表取締役社長 兼最高運用責任者）「社会における金融の役割」
- 2 進路セミナー（卒業生のみ紹介）
① 5月29日 伊井哲朗（31回）
「これから求められる企業、求められる人材」
② 10月4日 渡邊日南代（71回）
「海外進学によって開いた海外への道」
③ 3月11日 真田秀大（74回）名古屋市立大学
「高校生の自分に伝えなかった進路選びのコツ」
- 3 1年生職業人講話（卒業生のみ紹介）
医医療関係 錫村明生（20回）城西病院院長
建築関係 宮崎雅博（20回）株式会社杉本組
金融関係 知久晃也（61回）名古屋銀行
法曹関係 安井一大（56回）鶴舞総合法律事務所弁護士
情報関係 石原広道（29回）元ドコモCS東海社員
教員関係 鈴木兼雄（35回）名古屋市立春日野小学校校長
公務員 玉山哲郎（30回）愛知県職員
旅行関係 佐藤信吾（46回）社団法人日本旅行業協会

濱島誠一郎奨学事業報告（令和6年度）

- 1 バスを使った研修事業
7/27 表千家不審菴と北野天満宮・金閣寺見学 21名
8/6 千畳敷カールと高山バイオファーム見学 36名
- 2 研究助成
・ 知の探究口座（あいちSTEM能力育成事業） 4名
・ 東京大学・高校生のための冬休み講座 3名
・ SSH高大接続探求ゼミ 1名
・ その他：大学公開講座、理数科生徒研究費補助等

瑞陵高校助成金事業（熊澤喜八郎事業）

- 1 海外学習事業 3/20～27
イタリア（ミラノ、フィレンツェ、ローマ） 16名

大学入試状況（過去3カ年）

	令7年度入試	令6年度入試	令5年度入試		令7年度入試	令6年度入試	令5年度入試		令7年度入試	令6年度入試	令5年度入試
北海道大	6	3	4	三重大	9	16	18	東京理科大	15	18	22
東北大	0	1	1	京都大	3	5	2	日本大	3	1	2
筑波大	2	4	0	大阪大	5	8	3	愛知大	25	23	39
千葉大	3	3	2	奈良女子大	1	0	0	愛知医科大	1	5	12
東京大	0	0	1	神戸大	4	4	3	愛知学院大	16	19	18
東京工業大	0	1	1	広島大	1	2	1	愛知淑徳大	10	20	19
東京外国語大	0	1	1	九州大	0	2	4	金城学院大	2	19	18
東京海洋大	0	1	0	東京都立大	0	5	3	椋山女学園大	15	8	19
お茶の水女子大	0	1	0	愛知県立大	7	10	12	中京大	49	67	78
一橋大学	0	0	3	名古屋市立大	16	24	29	豊田工業大	14	12	14
横浜国大	3	4	2	国公立大学計	178	217	203	南山大	158	188	195
富山大	6	1	1	青山学院大	7	8	12	名古屋外国語大	5	9	16
金沢大	1	2	1	慶応義塾大	3	6	13	名城大	184	196	229
信州大	2	6	4	早稲田大	5	10	9	藤田医科大	9	19	32
静岡大	9	10	3	上智大	1	8	8	立命館大	126	110	98
愛知教育大	6	12	18	明治大	22	20	24	同志社大	70	85	77
名古屋大	32	34	37	法政大	15	9	14	関西大	7	18	27
名古屋工業大	21	15	17	立教大	2	6	12	関西学院大	6	16	11
岐阜大	11	13	10	中央大	8	5	16	私立大学計	915	1059	1192

部活動の活躍（令和6年4月～令和7年3月）

運動部（県大会以上）

総体 県大会出場

バレーボール男子、バレーボール女子、
ハンドボール男子、ハンドボール女子
テニス：男子団体（ベスト8）、男子単4名、男子複3組、
女子団体（ベスト8）、女子単1名、女子複1組
陸上競技：男子：100m、200m、400m、
槍投、4×100mR、4×400mR
女子：200m、800m、1500m2名、3000m、
100mH 2名、400mH、5000mW 2名、走幅
跳2名、砲丸投、槍投2名、4×100mR、4
×400mR
水泳競技：女子400m自、100m背 2名、100mバタフ
ライ、女子200mバタ 50m自 2名 東海
高等学校総合体育大会出場

なぎなた：個人女子

全国高等学校総合体育大会出場

陸上競技：男子400m横井一輝、男子4×100m森下響
太、浅井央真、横井一輝、松岡篤司
女子5000mW 織田晃帆

新人戦 県大会出場

テニス：男子団体（ベスト8）、単3名、男子複3組
女子団体（ベスト16）単1名、女子複1組

卓球：男子団体、女子団体

陸上競技：男子：100m2名、200m、4×100mR、
4×400mR、三段跳、砲丸投、槍投
女子：200m、800m、1500m2名、3000m3名、
100mH、400mH3名、5000mW2名、
4×100mR、4×400mR、走幅跳2名、
砲丸投、円盤投、ハンマー投、槍投

水泳競技：男子：100m平、200m個メドレー、400m自、
4×100mメドレー R 女子：100mバタ、200mバタ、
50m自、100m自、200m背、4×100m自R、4×100
mメドレー R

なぎなた：女子個人

東海大会出場

陸上競技5000mW（2位小高胡春）→全国大会出場

なぎなた競技（今村萌）→全国大会出場

その他の選手権大会等

県大会出場 弓道：男子団体、個人3名、
バレーボール男子、バレーボール女子、女子駅伝

令和6年度 文化部の活動（県大会相当以上）

食物料：第10回高校生スイーツコンテスト グランプリ
鈴木音花
牛乳製品利用料理コンクール：優良賞2名
産業教育に関する体験発表：佳作2名
理数科：第34回日本数学コンクール：優秀賞（1チーム4名）
書 道：第75回毎日書道展（U23）近代詩文書部：入選、
漢字部：奨励賞、愛知縣護国神社献書大会：護
国神社賞、教育委員会賞、顧問賞、理事長賞等

令和7年度インターハイ出場

- 陸上競技（広島県）
 - ・男子4×400mR
藤井志道、森下響太、大崎祐昌、原野陽向
桑原雅喜、樋口瑛太
 - ・女子5000m競歩
小高胡春
- なぎなた競技（島根県）
個人 今村 萌

備を夜遅くまで行うなど大変なことも多くありました。思い通りに進まずいくつかの妥協もしましたが、2年かけてようやく商品化にたどり着いたことは、大きな達成感と学びを得られる貴重な経験となりました。



令和5年度 301 岡佳乃、近藤あかり、原妃夏、藤田まりも
松浦幸美、横関初奈、青木緋奈子

「がোগお」の誕生

青木緋奈子（76回）

高校3年生の時、マックスバリュ様との共同商品開発の機会をいただき、立候補した同級生7人で取り組みました。今年（2025）の4月中旬から、私たちの開発した商品がマックスバリュ東海で販売されています。

私たちはまず「野菜嫌いの小学生」をターゲットに設定し、小学生に親しみのある「ビスケット」に着目しました。小学生やクラスメイトにアンケートを行ったところ、最も嫌われている野菜が「ほうれん草」だったため、それを主な材料にすることにしました。しかし、そのままでは食べにくいので、果物と組み合わせて「ほうれん草」特有の苦みやえぐみを抑える工夫をしました。放課後に試作を繰り返し、先生やクラスメイトにも協力してもらいながら、味や組み合わせの改善を重ねました。



地元・愛知県奥三河産のえぐみの少ないほうれん草を使うことで地産地消を目指しましたがうまくゆかず、最終的には愛知県産の温州ミカンペーストを使用することで、地産地消の考えを実現しました。さらに、野菜嫌いの子どもの目に留まりやすいよう、商品を野菜コーナーに置く提案や、可愛いくまのイラストを使ったパッケージ、くまから連想される「がোগお」という商品名を考案するなど、工夫を凝らしました。これは商品名に「ほうれん草」と入れると避けられてしまうと考えたためです。

高校3年生という多忙な時期に、受験の準備や課題研究などと並行しながら、マックスバリュ様へのプレゼン準備

理数科1回生の3年間を振り返って

理数科第1回卒業生担任 山崎 辰雄

この3月に理数科1回生40名が卒業しました。開設準備から携わり、1回生の担任をたまたま3年間務め、卒業式当日に瑞光館で生徒の成長した姿を見届けることができたことを感慨深く思います。

前身のコスモサイエンスコースで築かれた「自然科学の散歩道」を感じさせる講義・実習等の体験プログラムをブラッシュアップし、そこに理数探究活動を中心とする「自主探究」を軸として据え、新しい瑞陵高校理数科独自の学びマップを歩む3年間でした。

生徒諸君のサイエンスに対する興味関心は想像を超え、非常に大きなものでした。自主的にイベントを企画運営すること、ポスター発表など様々な形で発信すること、コンクールや理数オリンピックなどに挑戦したり、主体的にプロジェクトを立ち上げてクラスみんなで取り組むこと（校舎外観および生徒棟内部の3Dモデル化）。

中でも濱島事業の助成をいただき、理数科企画のイベントとして「自主研修旅行」を定着させることができました。



濱島事業理数科自主研修旅行 スーパーコンピュータ富岳見学

1 回生は記念祭の代休を利用して「京都大学エネルギー工学研究所」を訪問しました。このイベントは、春休み企画として「神戸理化学研究所（スーパーコンピュータ富岳）見学」「スーパーカミオカンデ見学」と繋がっています。濱島事業においては、理数探究の実験材料等の助成もいただいております、この場を借りて感謝申し上げます。

また、開設記念講演では筑波大学 柳沢正史先生、その後イグノーベル賞受賞の千葉工業大学 松崎元先生に特別講演していただきました。今年も同賞受賞者講演を6月11日に明治大学 宮下芳明先生にいただきました。さらに、卒業生研究者の方々にも特別講義をしていただきました。1年生の11月に木村園子ドロテア先生（ドイツ ZALF）、2年生6月に中島史恵先生（名古屋大学大学院生命農学研究科）、2年生3月に鈴木麗璽先生（名古屋大学大学院情報科学研究科）の講義を受けました。様々なジャンルの最先端の研究を知り、そのマインドに触れ、自らのキャリアを考える機会とすることができました。

生徒諸君は3年生7月18日・19日の「理数探究発表会」を到達目標とし、思考、実験、経験を重ねながら駆け抜けて来ました。日本ガイシと連携した探究グループも特許取得を目指して挑戦しました。他のグループも、さまざまな大学の先生方にアドバイスをいただいて内容を磨きました。その中で、日本天文学会、日本音響学会に発表者として参加するグループも現れました。

まさに理数探究発表会のサブタイトルでもある「好奇心×自由・自主・自律 探究のその先は…」という、生徒の今後のサイエンスキャリアを楽しみに思えるような活動を生徒諸君は展開してくれた、と感じています。学科目標でもある「サイエンスリーダーの育成」に沿って、次のステージへ一歩を踏み出してくれた1回生でした。

この4月に4回生が入学し、理数科はセカンドシーズンに移行していくと感じています。高い次元の創造性を引き出すための、生徒一人一人に対するシャープなイベントマッチング、理数探究活動を問題解決に繋げて、社会に還元することを目指す研究マインドと挑戦力・発信力の育成など、疑問を前にして目をキラキラさせて自由な思考を巡らせる瑞陵理数科の生徒たちのために、ワクワクする教育環境を続けて提供していきたい、と考えています。

さて、4月末に中学生向け新パンフレット作成のため1回生のある生徒に、理数科での高校生活を振り返って中学生向けの文章を書いてもらいました。以下にその一部を抜粋して紹介します。

「理数科の特徴と言ったら、なんと言っても理数探究。普通科にも総合的探究活動の時間はありますが、1年生の3学期にテーマを決め、2年生から3年生の夏までの長期

間にわたる探究活動は理数科でしかできません。この探究活動は簡単ではありませんが、やりがいがあり、終わったあとは達成感を味わえます。また、自分達で探究を通して決めたテーマに挑むためには、高校レベルを超えた知識を必要とする場面に直面するグループもあり、大学の教科書レベルの本や専門書、論文などを先取りして読んだりもしていました。私のグループは香りについて探究してたのですが、お陰で今大学の有機化学の授業で少し楽をしています。

私は吹奏楽部に所属していました。吹奏楽部では、コンクールにコンサートにと色々な行事があり、そのため練習頻度も高く、2年生まではほとんど毎日練習をしていましたが、どの曲も全部楽しく、充実した部活動生活となりました。ですが、実は練習が多すぎて探究のための本を読む時間が取れず、合奏中にこっそり読んでいたこともあります。

最後に進路についてです。幸いにも、私は1年生の時から志望していた第一志望の大学に入学することができました。皆さんが高校卒業後どんな進路に進むのかまだ分かりませんが、悔いの残らないようにするためのコツとして自分で決めたことは責任を持ってやり切ることをお勧めします。私自身とても欲張りだったので、塾に行きたくない、習い事を続けたい、探究や記念祭もやり切りたい、でも第一志望に行きたいと思い、全部やると決めて卒業まで貫き通してしまいました。今振り返るとやばい受験生だなと思いますが、もし第一志望以外に入学していても悔いはなかったと断言できます。」（理数科1回生 都築明音（千葉大学））

私も理数科の担任をして、彼女と同じく悔いはなかったと断言したい、という気持ちです。

最後になりますが、今年も2回生の理数探究発表会（ポスター発表会）が7月17日・18日感喜堂で行われ、朝日新聞にもその様子が紹介されました。理数科の生徒活動はXにポストして随時発信させていただいております。「瑞陵理数科」で検索してご覧になっていただけると嬉しいです。卒業生保護者関係者の皆さまの瑞陵高校理数科への応援支援を今後ともよろしくお願いいたします。



第1回理数探究成果発表会（瑞陵高校感喜堂）

2024年度 瑞陵会会計 決算書

収入済額 10,234,562円 支出済額 4,728,346円 差引残額 5,506,216円
収入の部 (単位：円)

項 目	予算額	収入済額	残 額	摘 要
繰 越 金	5,839,494	5,839,494	0	前年度から繰越
繰 入 金	2,449,276	2,396,963	△52,313	賛助会1,307,800円、エアコン1,092,276円 基金から繰入
入 会 金	1,080,000	1,056,000	△24,000	3,000円×352名
参 加 費	700,000	637,000	△63,000	交流会開催
広 告 収 入	300,000	303,864	3,864	名刺広告収入等
雑 収 入	230	1,241	1,011	預金利息等
合 計	10,369,000	10,234,562	△134,438	

支出の部

項 目	予算額	支出済額	残 額	摘 要
事 務 費	1,400,000	597,093	802,907	
報 償 費	400,000	200,000	200,000	陸上部(田)、ラグビー、剣道
報 酬 費	200,000	0	200,000	同窓会館片付け
通 信 費	300,000	56,046	243,954	郵便切手等
需 用 費	500,000	341,047	158,953	電気料・消耗品費、同窓会PC②
会 議 費	180,000	26,148	153,852	
役 員 会	50,000	26,148	23,852	会議経費等
委 員 会	80,000	0	80,000	総会担当委員会
需 用 費	50,000	0	50,000	委員会用飲料
事 業 費	7,029,276	3,735,246	2,894,030	
総会・交流会費	2,000,000	1,187,915	912,085	総会・講演会・交流会
会 報 費	900,000	592,765	307,235	会報印刷・送付(賛助会員)
エアコンリース代	1,029,276	1,029,276	0	基金から(85,773円×12月)
秋期文化行事	200,000	0	200,000	
学校支援事業	2,000,000	290,140	709,860	多目的室の空調等
資料整理事業	500,000	435,150	564,850	五中・瑞陵アルバム修復
HP充実事業	200,000	0	200,000	
支部支援事業	200,000	200,000	0	関東瑞陵会
予 備 費	1,759,724	0	2,088,724	
合 計	10,298,000	4,358,487	5,939,513	

2024年度 瑞陵会 積立金会計 決算書

収入済額 2,203,581円 支出予算額 0円 差引額 2,203,581円
収入の部 (単位：円)

項 目	予算額	収入済額	残 額	摘 要
繰 越 金	2,203,543	2,203,543	0	前年度から繰越
雑 収 入	57	38	△19	預金利息等
合 計	2,203,600	2,203,581	△19	

支出の部

項 目	予算額	支出済額	残 額	摘 要
繰 出 金	0	0	0	

2024年度 瑞陵会 賛助会費会計 決算書

収入済額 3,183,006円 支出予算額 1,367,687円 差引残額 1,815,319円
収入の部 (単位：円)

項 目	予算額	収入済額	増減額	摘 要
繰 越 金	2,744,933	2,744,933	0	前年度からの繰越
賛 助 会 費	1,000,000	437,687	△562,313	40名
雑 収 入	67	386	319	利子
合 計	3,745,000	3,183,006	△561,994	

支出の部

項 目	予算額	支出済額	残 額	摘 要
繰 出 金	1,450,000	1,367,687	△82,313	各年の五分の一の繰り出し
振込手数料	1,000	0	1,000	直接入金
合 計	1,451,000	1,367,687	△81,313	

(一財) 瑞陵高校瑞陵会基金

2024年度 収入 約7.9万円 支出 約111万円 残額 約530万円+定額500万円
(基金合計1,030万円)(除拠出金300万円)(エアコンリース負担金)

2025年度 瑞陵会会計 予算書

収入予算額 9,766,000円 支出予算額 9,766,000円 差引額 0円
収入の部 (単位：円)

項 目	予算額	前年度予算額	増減額	摘 要
繰 越 金	5,506,216	5,839,494	△ 333,278	前年度から繰越
繰 入 金	2,179,276	2,449,276	△ 270,000	賛助会200名、基金(エアコン)から繰入
入 会 金	1,080,000	1,080,000	0	3,000円×360名
参 加 費	700,000	700,000	0	総会参加者100名×7,000円
広 告 収 入	300,000	300,000	0	名刺広告収入等
雑 収 入	508	230	278	預金利息等
合 計	9,766,000	10,369,000	△ 603,000	

支出の部

項 目	予算額	前年度予算額	増減額	摘 要
事 務 費	1,400,000	1,400,000	0	
報 償 費	400,000	400,000	0	表彰・慶弔等
報 酬 費	200,000	200,000	0	非常勤職員の報酬
通 信 費	300,000	300,000	0	郵便切手等
需 用 費	500,000	500,000	0	電気料、名簿業者変更、消耗品
会 議 費	180,000	180,000	0	
役 員 会	50,000	50,000	0	会議経費等
委 員 会	80,000	80,000	0	会議経費等
需 用 費	50,000	50,000	0	消耗品等
事 業 費	7,029,276	7,029,276	0	
総会・交流会費	2,000,000	2,000,000	0	総会・講演会・懇親会費等
会 報 費	900,000	900,000	0	会報印刷・送付(賛助会員)
エアコンリース代	1,029,276	1,029,276	0	基金から(85,773円×12月)
秋期文化行事	200,000	200,000	0	
学校支援事業	2,000,000	2,000,000	0	感音室音気、ロケトリ・機材修繕等
資料整理事業	200,000	500,000	△ 300,000	五中・瑞陵アルバム修復等
HP充実事業	500,000	200,000	300,000	HPの刷新
支部支援事業	200,000	200,000	0	関東瑞陵会支援
予 備 費	1,156,724	1,759,724	△ 603,000	
合 計	9,766,000	10,369,000	△ 603,000	

2025年度 瑞陵会 積立金会計 予算書

収入予算額 2,203,600円 支出予算額 0円 差引額 2,203,600円
収入の部 (単位：円)

項 目	予算額	前年度予算額	増減額	摘 要
繰 越 金	2,203,581	2,203,543	38	前年度から繰越
雑 収 入	119	67	52	預金利息等
合 計	2,203,700	2,203,600	100	

支出の部

項 目	予算額	前年度予算額	増減額	摘 要
繰 出 金	0	0	0	

2025年度 瑞陵会 賛助会費会計 予算書

収入予算額 2,815,400円 支出予算額 1,151,000円 差引額 1,664,400円

収入の部 (単位：円)

項 目	予算額	前年度予算額	増減額	摘 要
繰 越 金	1,815,319	2,744,933	△ 929,614	前年度からの繰越
賛 助 会 費	1,000,000	1,000,000	0	200名100万円
雑 収 入	81	67	14	利子等
合 計	2,815,400	3,745,000	△ 929,600	

支出の部

項 目	予算額	前年度予算額	増減額	摘 要
繰 出 金	1,150,000	1,450,000	△ 300,000	
手 数 料	1,000	1,000	0	
合 計	1,151,000	1,451,000	△300,000	

令和7年度 瑞陵会役員（案）（敬称略）

8月の総会における承認を経て決定

1. 名誉会長 校 長 鶴田 昭博	5. 副会長 瑞 18 安島 政実 瑞 28 富屋誠一郎 瑞 29 市川 裕一 瑞 29 上林 公子 瑞 29 鈴木 隆博 瑞 32 丹羽 基紀 瑞 33 飯田 貢	常任幹事 瑞 27 鈴木 英利 瑞 27 早瀬 弘親 瑞 27 若松 文彦 瑞 28 田中 健二 瑞 28 大脇 一生 瑞 28 為房 信弘 瑞 28 渡辺 大介 瑞 29 石原 広道 瑞 29 佐藤 正徳 瑞 29 山下富喜雄 瑞 30 玉山 哲郎 瑞 30 村上 慎一 瑞 31 六郷 昌紀 瑞 32 最能 康雄 瑞 32 寺島 貴 瑞 33 臼井 幹裕 瑞 33 村松 聡子 瑞 34 久保田竜弥 瑞 34 大橋 健二 瑞 35 高木 健二 瑞 35 岡戸 さよ 瑞 35 鈴木 兼雄 瑞 36 山村 伸人 瑞 37 山口 寛 瑞 37 瀧崎 優佳 瑞 38 佐藤 成俊 瑞 39 野間 巖	常任幹事 瑞 40 梶田 香織 瑞 42 近藤 茂弘 瑞 47 三品 耕作 瑞 47 小島 裕美 瑞 53 水野 芳紀 瑞 55 町田瑠璃子 瑞 61 大坪 祐也 瑞 64 松尾 卓郎 瑞 64 早川 明郎
2. 名誉顧問 瑞 17 中村 利雄 瑞 20 佐合 広利	6. 常任幹事 瑞 13 坂東 信吾 瑞 17 石橋 畝 瑞 17 水野 達郎 瑞 19 稲葉 賢治 瑞 20 濱島誠一朗 瑞 20 齊藤 純司 瑞 20 森 重統 瑞 21 澤田 耕一 瑞 22 鬼頭 誠 瑞 22 鬼頭 恵子 瑞 22 神谷 彰彦 瑞 23 成田 龍一 瑞 23 松尾 知之 瑞 24 上杉 修平 瑞 25 天鷲 操子 瑞 25 松本 有子 瑞 25 中根 卓郎 瑞 27 西郷 孝	7. 総 務 教 頭 大島 敦臣	8. 会計管理 事務長 谷口 宏司
3. 顧 問 瑞 12 判治 誠吾 瑞 12 三宅 養三 瑞 13 齊藤 二郎 瑞 15 伊神 勝彦 瑞 17 青木 偉晃 瑞 17 天野 清美 瑞 17 久田 宗弘 瑞 18 一ノ瀬喜之 瑞 19 揖斐 敏夫 瑞 19 浜島 昭二 瑞 20 錫村 明生 瑞 20 寺田 志郎 瑞 22 岡本 信明 瑞 32 水谷 仁 瑞 34 広澤 一郎	4. 会 長 瑞 24 丸山 昌宏	9. 監 査 教 頭 金廣 伸也 瑞 31 太田佳奈子	事務局 瑞 20 森 重統 瑞 27 西郷 孝 瑞 27 鈴木 英利 瑞 34 久保田竜弥 瑞 34 大橋 健二

瑞陵会 期別幹事（敬称略）

5 三武 真人	32 藤原 和徳	63定 山下晏須美	68定 秋田 愛也	73 加藤 悠洋
6 野々垣和昭	33 小森 敦夫	64 小島 由莉	68定 柄澤 璃奈	73 笠原 萌花
6定 武藤 正男	36 伊藤 辰夫	64 馬淵 知佳	69 佐野 志佳	73定 阿部 直人
10 近藤 昌三	36 植山 宇志	64定 青山 静香	69 岡島 智矢	74 小川 遥空
14 水野 茂明	36 川口 美穂	65 國島 夕貴	69定 水谷 暁	74 北原 由大
15 樋口 順一	38 桑原 永昭	65 犬飼 悠介	69定 岸田 元汰	74定 亀井 悠雅
17 前田 孝雄	38 門池 久美	65 水野 翔太	70 池井 龍樹	74定 三村 昂輝
18 福澤 茂人	47 池口 伸也	65定 千賀 歩美	70 戸谷 滉希	75 岡本 雛
19 櫻木 基	47 渡邊さとみ	65定 坂 啓行	70定 矢盛 光樹	75 吉田真那斗
20 栗田 育孝	47 近藤 浩正	66 村上 綾子	70定 天野 拓実	75定 正角 竜也
20 宮崎三子良	47 伊藤 靖朗	66 小出 英幸	71 飯田 康暉	76 梶野 響生
24 中山 道夫	49 川島 奈美	66定 菊池 綾	71 梅田 莉子	76 川北 莉桜
24 古田 正	62 上田 敬子	66定 古林 一生	71定 酒井天四郎	77 島貫 統
28 猪飼 俊生	62 佐野 泰成	67 高谷 将隆	71定 齊藤 渉	77 大橋 凜生
29 田上 雄次	62定 寺中 麻美	67 浅田 健斗	72 成田 にこ	
29 高橋 龍祐	62定 村瀬 悠太	67定 山之腰晴香	72 紀平 葉水	
29 松浦 祥久	63 加納 香織	68 出口 尚人	72定 関山 静香	
31 水谷 浩次	63定 金子 圭介	68 鬼頭 駿太	72定 水上 大輝	

瑞陵会 会則（平成26年改正）

第1条 本会は瑞陵会と称す。

第2条 本会は会員相互の親睦をはかり、併せて母校の発展に寄与することを目的とする。

第3条 本会は愛知県立第五中学校、愛知県熱田中学校、愛知県熱田第二中学校、愛知県実務女学校、愛知県女子商工学校、愛知県貿易商業学校、愛知県立瑞陵高等学校卒業生を会員とし、母校現職員および旧職員を客員とする。但し、中途転校者等かつて在籍した者も希望すれば役員会の承認を得て会員とすることができる。

第4条 本会に次の役員および期別幹事を置く。

- (1) 名誉会長 1 名 現職学校長
- (2) 会 長 1 名
- (3) 副 会 長 若干名
- (4) 常任幹事 若干名
- (5) 総 務 2 名 瑞陵高校現職員から選出する。
- (6) 会計管理 3 名 うち1名は瑞陵高校事務職員とする
- (7) 監 査 2 名

第5条 役員の選出と任期

- (1) 前条の役員は、総会で選出する。
- (2) 役員の任期は2年とする。但し、再選は妨げない。
- (3) 前項に定める役員の任期の始期は、改選年の定例総会開催の日の属する月の翌々月の初日からとする。
- (4) 役員が欠けたときには、役員会において選出、補充することができる。その場合は、総会で報告し、承認を得ることとする。

第6条 各役員の任務は次のとおりとする。

- 会 長 本会を代表して会務を統括する。
- 副 会 長 会長を補佐し、会長に事故ある時はこれに代わる。
- 常任幹事 役員会を構成し審議する。
- 総 務 事務を管理する。
- 会計管理 会計を管理する。
- 監 査 会計を監査する。

第7条 名誉顧問および顧問

- (1) 名誉顧問は、歴代会長及び同窓会に顕著な功績のあった方から、総会の議決を経て会長が委嘱する。
- (2) 顧問は、経済界、学会、法曹界、教育界、スポーツ界など各種分野の著名人で、同窓会を支えていただける方から、総会の議決を経て会長が委嘱する。
- (3) 名誉顧問および顧問は、会長の諮問に応じ助言する。

第8条 期別幹事

- (1) 期別幹事は、年次ごとに若干名を置き、各年次の取りまとめ及び本会との連絡調整などの任務を行う。

(2) 期別幹事は、役員会の推薦を経て会長が委嘱する。

(3) 期別幹事の任期は2年とする。但し、再任は妨げない。

第9条 本会はその目的達成のため、次の会合および毎年1回交流会を開く。

- (1) 総 会 定例総会は毎年1回開催し、臨時総会は役員会で必要と認めた時にこれを開催し、①会則の改正、②役員の選出、③その他必要事項について審議する。
- (2) 役員会 第4条の役員で構成し、①総会に付議する事項、②会務および会計、③専門委員会の承認、その他必要事項を審議し、会務を処理する。

第10条 議決はすべて出席員の過半数によって定められる。

第11条(1) 会長は役員会の議決を経て各種専門委員会を置くことができる。(a. 総会実行委員会, b. 親睦委員会, c. 会報委員会, d. その他)

(2) 専門委員会の委員長は役員から充て、委員は役員会の推薦を経て会長が委嘱する。

第12条 庶 務

- (1) 庶務は若干名を置き、瑞陵高校現職員及び旧職員のうちから会長が委嘱する。
- (2) 庶務は、本会の事務を処理する。

第13条 本会の経費は次の収入をもってこれに充てる。

- (1) 入会金 3,000円とする。
- (2) 賛助会費 一口5,000円（5年分）以上とする。
- (3) 広告料、交流会費、その他の収入

第14条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第15条 本会の事務局を瑞陵高等学校内に置く。

第16条 会員多数の地には、総会の承認を得て支部を設けることができる。

第17条 本会則は、総会の議決を経なければ改正することはできない。

第18条 本会則に定めない事項は、役員会の審議を経てこれを決定する。

付 則 この改正規定は、平成24年度から施行する。

但し、平成24年度総会の準備、賛助会員の募集、会報の準備など、会長が必要と認める事項は、平成24年1月31日以降、専門委員会準備会を設置し、準備を進めることができる。

平成26年4月1日改正附則

付 則 1 改正規定は、平成26年4月1日から施行する。

付 則 2 平成26年3月31日現に役員である者の任期は、第5条(2)の規定にかかわらず、同年の定例総会の属する月の翌月の末日までとする。

賛助会費募集

瑞陵会はネットワーク作りと財政再建が最大の課題です。卒業生の入会金だけでは事業の経費がまかなえず、財政の健全化は焦眉の急となっております。

そこで、財政健全化のために、2012年から賛助会費を募ることにしました。5年分の年会費と考え賛助会費にご協力下さい。5年間会報を送らせていただきます。会報は瑞陵会ホームページでもご覧頂けますが、あなたの愛校心が瑞陵会の支えです。振り込み用紙の請求は瑞陵高校内瑞陵会事務局までどうぞ。(用紙がなければ、振込み手数料本会払いでも構いません) 賛助会費 一口 5,000円 (一口以上でお願いします)

郵便振替 (口座番号 00880-7-190740) 払込先 瑞陵会
会報発送と名簿整理の都合上 〒・住所、氏名、回生 (卒業年度) をご記入下さい。

賛助会員名簿 (敬称略) 令和6年4月～令和7年3月

五37 熊谷 文雄	瑞14 蟹江 節子	瑞18 18回生一同	瑞24 永井 公英	瑞30 今津 逸生	瑞47 古川智恵子
実6 近藤小夜子	瑞15 内田美智子	瑞20 佐合 広利	瑞25 西本 直明	瑞32 丹羽 基紀	瑞57 寺澤 英里
瑞5 高木 修	瑞16 伊藤美恵子	瑞20 栗田 真砂	瑞25 松本 有子	瑞32 水谷 仁	瑞65 木村 亮介
瑞5 立松 誠信	瑞17 中村 利雄	瑞20 栗田 育孝	瑞27 早瀬 弘親	瑞32 藤原 和徳	
瑞10 田島 肇	瑞18 河村 欣吾	瑞20 柴田洋治郎	瑞28 富屋誠一郎	瑞33 飯田 貢	
瑞13 坂東 信吾	瑞18 一ノ瀬喜之	瑞21 澤田 耕一	瑞29 鈴木 隆博	瑞35 高木 健二	
瑞14 山田 経信	瑞18 武藤 一郎	瑞24 丸山 昌宏	瑞30 玉山 哲郎	瑞41 北村 純	

一般財団法人瑞陵高校瑞陵会基金 寄付者 (敬称略) 令和6年4月～令和7年3月

20 栗田真砂 | 20 佐合広利 | 24 上杉修平 | 24 丸山昌宏 | 71 阿部史典 |

瑞陵会報編集委員退任のご挨拶

2010年に武藤正男先輩の後任として瑞陵会報の編集委員会に加わり、昨年度を以て退任いたしました。この間、多くの同窓生の皆様に原稿をお寄せいただいたり、広告掲載にご協力いただいたりと大変お世話になりました。改めて感謝申し上げますとともに今後とも宜しくお願い致します。

同窓会報の中で特に面白いのは卒業生に関するものです。五中の場合は学校が当時どんなふうだったのか想像は難しいですし、先輩方は超エリートでしたから、その業績はいわば歴史的興味の対象ですが、瑞陵高校になってからの卒業生に関するお話や卒業生の寄稿あるいは総会における講演の記録を読むと、これほど多様で興味深い人生の出発点と同じ学校であることに時に感動し、時に楽しくなります。性格や能力、将来への希望などはもちろん、入学時にはすでにある程度出来上がっているのですが、(勝手ながら凡人に過ぎない私を基準に考えると) 人生の方向と中身について入学時に考えていたのはゼロでした。そして高齢者になった今振り返ると、おそらく自覚のないまま、3年間で思春期の人格形成を含めた「準備」が進みました。「いい人生だった」と振り返ることができる準備でした。

(浜島昭二 19回)

 特定非営利活動法人 杉原千畝 命のビザ 理事長 杉 原 まどか 賛助会員を募集しています お問い合わせください 〒107-0052 東京都港区赤坂2-22-21 http://www.chiune-sugihara.jp	原稿募集のご案内 瑞陵会報の原稿として、在校生時代の出来事、学校行事、生徒会活動、部活動など、卒業生の活躍などを書いていただける方(自薦・他薦)は会報委員会までお知らせ下さい。 会報委員会： kaihou@zuiryokai.sakura.ne.jp	瑞陵会ホームページ 瑞陵会ホームページは、ペッコアメインターネットからさくらインターネットに移行しました。現在、移行作業進行中です。 https://zuiryokai.sakura.ne.jp/
--	---	---



編集後記 //

今年度より会報のお世話をさせていただくことになりました。誠に微力で、前任の浜島昭二先輩の足元にも及びませんが、自分なりに頑張りますので会員の皆様のお力添えをよろしくお願い致します。

さて、新型コロナウイルスが一定の収束を見てから数年がたちました。国同士の交流が復活し、民間レベルでの海外旅行客が過去最大を記録している国も少なくありません。その一方で、民族・宗教や政治体制の違いによる国家間での紛争は激しさを増し、さらに新たな貿易・経済戦争勃発の危機を感じているところです。瑞陵高校に集う私たちは、フェイクやプロパガンダに惑わされることなく、広い視野で、公平・冷静に世の中を俯瞰できる目を持ち、判断したいものです。今後も母校がこうした生徒の育成ができる学校であり続けてほしいと願っています。会員相互の親睦を深めつつ、母校の円滑な教育支援につながる会報となるように努力したいと思いますので、応援をお願いします。

市川裕一 (29回)

会報委員会 市川裕一 (29回) 森 重統 (20回) 西郷 孝 (27回) 大橋健二 (34回) 編集協力:鈴木英利 (27回) 小島裕美 (47回)

瑞陵法曹会有志一同

弁護士法人 柴田・中川法律特許事務所
柴田 肇 (瑞15回)
〒440-0814 豊橋市前田町1-2-11
TEL.0532-53-7087 FAX.0532-54-2106

中部綜合法律事務所
長谷川 忠男 (瑞15回)
〒462-0014 名古屋市中区楠味鋤5-311
TEL.052-982-7632 FAX.052-982-7862
TEL.052-982-7672

さくら総合法律事務所
加藤 謙一 (瑞19回)
〒514-0007 三重県津市大谷町21-8
TEL.059-227-6951 FAX.059-225-5943

加藤茂法律事務所
加藤 茂 (瑞19回)
〒466-0064 名古屋市昭和区鶴舞3-8-9
TEL.052-732-7821 FAX.052-732-7822

中村・林法律事務所
中村 正典 (瑞21回)
〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-6-27
E B S ビル2階
TEL.052-971-7424 FAX.052-971-7425

弁護士法人 岐阜合同法律事務所
安藤 友人 (瑞22回)
〒500-8812 岐阜市美江寺町1-5
岐阜北青色会館
TEL.058-264-3780 FAX.058-264-3784

金山総合法律事務所
渥美 玲子 (瑞22回)
〒460-0022 名古屋市中区金山1-9-17
金山スズキビル8階
TEL.052-331-9054 FAX.052-331-9060

成田龍一法律事務所
成田 龍一 (瑞23回)
〒460-0003 名古屋市中区錦3-14-14
セントラル錦ビル6階
TEL.052-973-0531 FAX.052-973-0533

弁護士法人 名古屋総合法律事務所
浅野 了一 (瑞24回)
〒460-0002 名古屋市中区丸の内2-20-25
メットライフ名古屋丸の内6階
TEL.052-231-2601 FAX.052-231-2602

後藤和男法律事務所
後藤 和男 (瑞24回)
〒460-0002 名古屋市中区丸の内2-14-20
ザ・スクエア8階S8号室
TEL.052-202-0680 FAX.052-203-1417

弁護士法人すばる
大島 真人 (瑞26回)
〒460-0003 名古屋市中区錦2-19-1
名古屋鴻池ビル9階
TEL.052-220-2225 FAX.052-220-2228

臼井法律事務所
臼井 幹裕 (瑞33回)
〒460-0003 名古屋市中区錦3-1-30
錦マルエムビル3階
TEL.052-218-0566 FAX.052-221-5656

光が丘法律事務所
佐藤 成俊 (瑞38回)
〒464-0006 名古屋市千種区光が丘1-18-3
TEL.052-712-3350 FAX.052-712-3352

ジェイ・ユー・エヌ服部順法律事務所
服部 順 (瑞38回)
〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-21-25
清風ビル5階
TEL.052-962-8511 FAX.052-962-8512

成田・長谷川法律事務所
塩澤 将宏 (瑞54回)
〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-17-6
ナカトウ丸の内ビル8G
TEL.052-971-4123 FAX.052-952-4412

弁護士法人ACLO
安井 一大 (瑞56回)
〒451-0031 名古屋市中区城西1-12-12
パークサイドビル2階
TEL.052-529-6155 FAX.052-524-6424

弁護士法人水野綜合法律事務所
栗山 晋 (瑞57回)
〒450-0003 名古屋市中村区名駅南1-5-17
ネットプラザ柳橋ビル4階
TEL.052-526-8850 FAX.052-526-8851

安藤・中尾・中村法律事務所
安藤 恭平 (瑞59回)
〒461-0001 名古屋市中区泉1-3-41
ネットプラザ泉ビル2階203
TEL.052-211-7651 FAX.052-211-7652

さわらび法律事務所
河口 航平 (瑞61回)
〒461-0003 名古屋市中区筒井三丁目26番10号
リムファーストビル6階C号室
TEL.052-908-6996 FAX.052-908-1318